2026年11月17日

各　位

本社所在地　東京都中央区日本橋大伝馬町7番3号
会社名　ヒューリック株式会社
代表者　代表取締役社長　前田　隆也
プライム市場　（コード番号：3003）
問合せ先　執行役員　広報・IR部長 兼サステナビリティ部長　成瀬　麻弓
電話番号　０３－５６２３－８１０２

航空機アセットビジネスへの参入に関するお知らせ
～aviner株式会社への出資および航空機投資子会社の設立～

当社は、2026年11月17日付の取締役会決議において、新規事業として航空機アセットビジネスへ参入するため、aviner 株式会社（以下「aviner」）が新規発行する株式の引受けおよび、当社の 100%子会社として「Hulic Aviation Capital 合同会社」を設立することを決定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

１．新たな事業開始の目的

当社グループは、2026 年 2 月に公表した中長期経営計画（2026-2036）において、「不動産事業を核として多様な価値創造を行い、変革・進化・成長を続ける企業グループ」を目指す姿として掲げております。同計画では、不動産事業をベースとしながら、M&A 等を積極的に活用して多様な成長事業を取り込み、強靭な事業ポートフォリオを構築することで、安定的かつ継続的な成長と企業価値の向上を目指しております。

こうした方針のもと、当社は新たな成長領域として航空機アセットビジネスに取り組むこととしました。航空機は、世界的な航空需要の拡大を背景に中長期的な成長が見込まれるとともに、国内不動産とは収益構造が異なるグローバルな実物資産であり、当社の事業ポートフォリオの多様化及び強靭化に資するものと考えております。

世界の航空旅客輸送量は、2024 年にコロナ禍前の 2019 年の水準を上回るまで回復し（注 1）、今後 20 年間も年平均3.9%の成長が予測されております（注2）。これに伴い、世界の旅客機の運航機数は、2025 年の 26,297 機から 2045 年には 40,312 機に増加すると予測されております（注 1）。一方で、機体メーカーの生産の遅れなどにより新造機の供給は需要に追いついておらず、世界で運航されている旅客機の約半数がリース機となるなど、航空会社による機材のリース活用が進んでおります。こうした環境から、航空機は中長期にわたり安定した賃貸需要が見込まれるアセットクラスであると考えております。

こうした認識のもと、当社は航空機投資子会社を新設し、航空機の取得・保有（リース）・売却を通じて、3～5 年程度でのポートフォリオ入替による収益獲得を目指します。あわせて、航空機アセットマネジメントの専門家であるavinerに出資し、同社及び同社子会社であるSGI-Group B.V.（以下、「SGI」）と、航空機の取得から保有期間中の管理、売却までの全工程で緊密に連携することで、本事業を早期に立ち上げてまいります。当社グループは、本事業を中長期経営計画に掲げる多様な成長事業の一つとして育成し、持続的な成長と企業価値の一層の向上を図ってまいります。

（注 1）一般財団法人日本航空機開発協会「民間航空機に関する市場予測 2026-2045」

（注 2）Airbus「Global Market Forecast 2026-2045」

２．aviner 株式会社の増資引受けについて

（１）増資引受けの目的

航空機投資は優良案件のソーシング力と、機体の価値評価・技術管理の能力に収益性が大きく左右されます。当社は、これらの専門性を有する aviner が実施する第三者割当増資を引き受け、同社を当社の持分法適用関連会社とすることで、aviner および同社子会社である SGI との資本関係に基づく緊密な協業体制を構築いたします。新設する航空機投資子会社は、両社に航空機のアセットマネジメント業務を委託し、案件ソーシング・取得支援、保有期間中の機体管理・リース管理、売却支援の各工程において、専門家と一体となって本事業を推進してまいります。

（２）aviner について

aviner は、フィンテック グローバル株式会社（証券コード：8789、株式会社東京証券取引所スタンダード市場上場）の 100%子会社であり、前身会社を通じて 2017 年に SGI の過半の議決権を取得して以降、航空機アセットマネジメント事業を展開しております。また、2024 年からは航空機のオペレーティング・リース事業を開始し、セール・アンド・リースバック等による機体の取得、リース付き機体の投資家への売却及び売却後のアセットマネジメントの提供を行っております。同社の経営陣は、大手航空機リース会社や総合商社において航空機リース事業に長年従事した豊富な経験を有しており、航空機のソーシングネットワーク、航空会社との交渉、機体価値の評価等のノウハウを有しております。

（３）SGI について

SGI は、オランダ・アムステルダムを拠点とする独立系の航空機アセットマネジメント会社であり、機体・エンジンの技術的評価、航空機返還時の機体状態の評価、機体価値の評価など、航空機のライフサイクル全般にわたるテクニカルサービスを提供しております。リース会社、金融機関、航空会社、航空当局など世界各地の多様な顧客との取引実績を有し、世界各地に検査員ネットワークを有するほか、航空機登録業務を受託するなど、航空機の貸手・借手・製造者を含む幅広い市場関係者との接点を有しております。

（４）増資引受けの内容

・引受後の持株比率　：33.4%（当社の持分法適用関連会社となる予定）
・役員の派遣　　：当社が指名する取締役 1 名および監査役 1 名を派遣予定

（５）aviner 及び SGI の概要

＜aviner 株式会社＞

（1）	名　　称	aviner 株式会社
（2）	所　在　地	東京都品川区上大崎三丁目 1 番 1 号 目黒セントラルスクエア 15 階
（3）	代表者の役職・氏名	代表取締役 Co-CEO 山中 秀介 代表取締役 Co-CEO 渡邊 憲一
（4）	事　業　内　容	航空機ファイナンス事業 再生可能エネルギー事業 米国エネルギー事業
（5）	資　本　金	27 百万円
（6）	大株主及び持株比率	フィンテック グローバル株式会社 100%

＜SGI-Group B.V.（aviner の子会社）＞

（1）	名　　称	SGI-Group B.V.
（2）	所　在　地	Gaudi Amsterdam, Herikerbergweg 288-290, 1101 CT Amsterdam, The Netherlands
（3）	代表者の役職・氏名	CEO Paolo Lironi
（4）	事　業　内　容	以下事業を行う SGI-Aviation Services B.V.の持株会社（100%保有） ・航空機アセットマネジメント ・航空機技術アドバイザー業務 ・航空機登録サービス
（5）	資　本　金	2,124 千ユーロ
（6）	大株主及び持株比率	aviner 株式会社 53.6%

3．新設する子会社の概要

当該子会社は、国内外の航空会社へのオペレーティング・リースを目的として航空機を取得・保有し、3～5 年程度の保有期間を目安に売却を行う航空機投資子会社です。

（1）	名　　称	Hulic Aviation Capital 合同会社	
（2）	所　在　地	東京都中央区日本橋大伝馬町 7 番 3 号	
（3）	代表者の役職・氏名	代表社員　ヒューリック株式会社	
（4）	事　業　内　容	航空機リース事業	
（5）	資　本　金	10 百万円（予定）	
（6）	設　立　年　月　日	2026 年 12 月 1 日（予定）	
（7）	決　算　期	9 月	
（8）	大株主及び持株比率	ヒューリック株式会社 100%	
（9）	上場会社と当該会社との間の関係	資　本　関　係	当社が 100%出資する子会社として設立予定です。
		人　的　関　係	当社が当該会社の代表社員であり、当社従業員が当該会社の職務執行者となる予定です。
		取　引　関　係	現時点における該当事項はありません。

4．当該事業開始のために特別に支出する金額および内容

事前の調査及び子会社設立にかかる支出は僅少の見込みです。

5．日　程

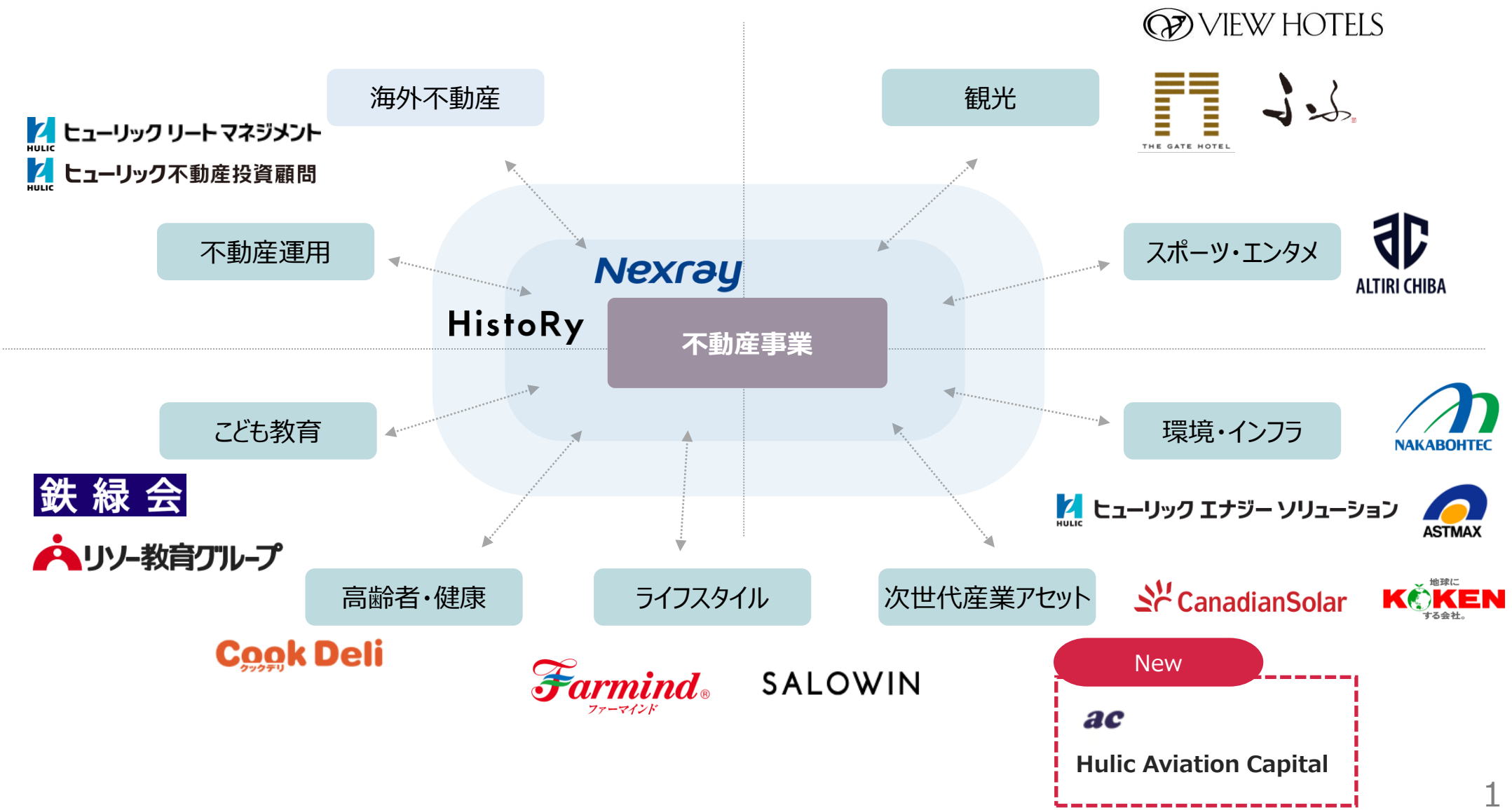
（1）	取締役会決議日 投資契約及び株主間契約等の締結	2026 年 11 月 17 日
（2）	会社設立日及び事業開始期日	2026 年 12 月 1 日
（3）	株　式　引　受　日	2026 年 12 月下旬（予定）

6．今後の見通し

当該事業は、中長期的に当社グループの業績向上に資するものと考えておりますが、現時点において 2026 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。今後、業績に重要な影響を与えることが判明した場合には速やかに開示いたします。

以上

不動産事業をベースとしながらも、多様な事業を取り込むことで利益成長と投資効率化を実現



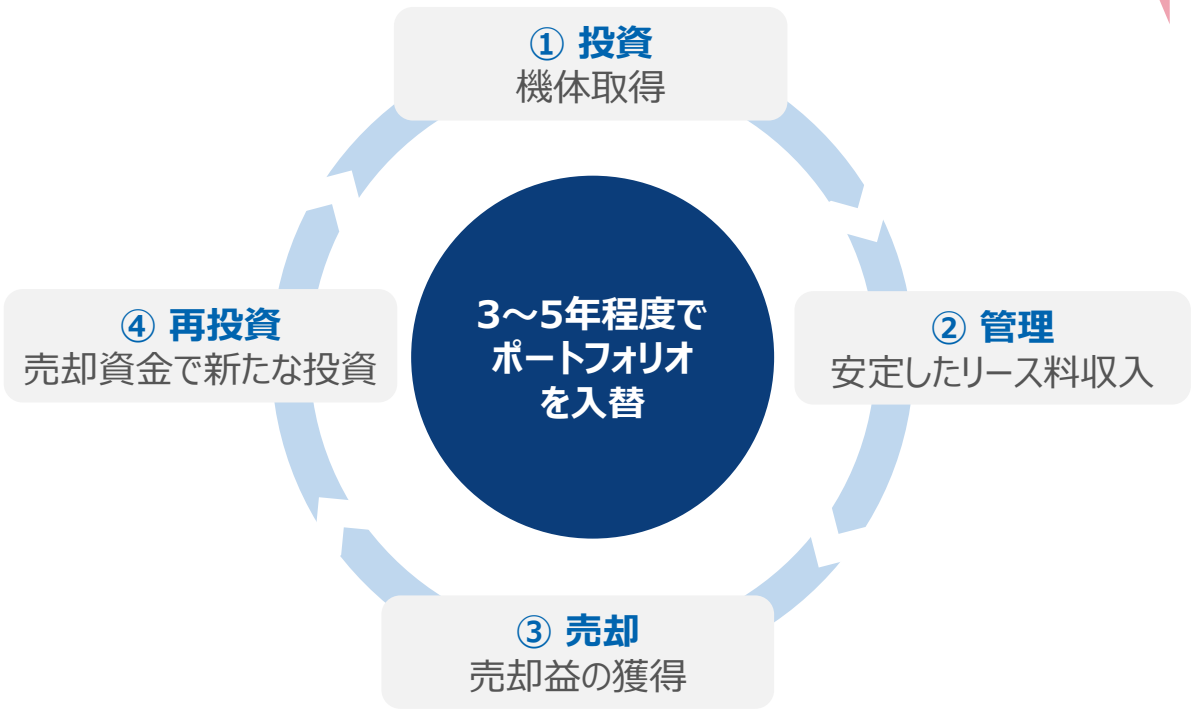
航空機アセットビジネスの概要

3～5年程度でのポートフォリオ入替による収益獲得に加えて、アセットマネジメント会社の収益を取込み。
持分法適用会社（予定）となるavinerおよび、その子会社であるSGIと緊密に連携し、“専門家”と一体で事業推進。

ヒューリック株式会社

100%出資

Hulic Aviation Capital 合同会社
（航空機投資子会社）



連携

33.4%出資（持分法適用）

aviner／SGI
aviner（日本）／子会社 SGI（オランダ）

航空機アセットマネジメントの“専門家”

案件ソーシング・取得支援
投資情報の収集・分析・交渉

機体管理・リース管理
保有期間中の管理、戦略策定

売却支援
売却先の探索・利益の最大化

取得・管理・売却の全工程で協業
aviner：業界経験豊富な経営陣
SGI　：世界各地に機体検査員を配置

航空機アセットビジネスのポイント

ポイント①「成長性」

成長拡大が続く航空需要を取り込み、ポートフォリオ入替によって安定利益を積み上げる

① 世界の航空旅客輸送量は年率3%超で増加し、旅客機数は今後20年間で1.5倍超になると予測

② 新造機は大手2社で90%以上のシェアを占める複占市場であり、供給が限定的

③ 流動性の高い売買市場で（年間1,500～2,500機の売買）、3～5年程度で機体を入れ替えることで、リース料収入に加え売却益を継続的に獲得

ポイント②「安定性」

収益性の安定性とバランス＋専門家と一体で事業推進を行う

① 不動産投資対比で、投資期間中の利回りは高く且つリース料は安定（売却利益への依存度も少ない）

② avinerを持分法化（33.4%出資予定）し、同社及び子会社SGIと緊密に連携

取得から管理・売却までのアセットマネジメントにおける全工程で協業

・aviner：業界経験豊富な経営陣、航空機のソーシングネットワーク、航空会社との交渉

・SGI　：機体の技術的評価・機体管理の豊富な実績

世界各地に250名超の機体検査員を配置